

一般社団法人長岡青年会議所
2020年度 第2回 臨時理事会
議事録

日 時：2020年7月15日 水曜日 19:00 ～ 20:00

場 所：Web会議

出席者：出欠表参照

1. 開会宣言 : 金子隼人専務理事
2. JCI Creed 唱和 : 小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長
3. JCI Mission並びに
JCI Vision 唱和 : 土田慶和65周年特別委員会委員長
4. JC宣言文朗読並びに綱領唱和 : 西方太地理事
5. 長岡JC宣言唱和 : 山本晃弘理事
6. 議事録作成人の指名 : 総務委員会(室橋竜太)
7. 定足数の確認及び配布資料の確認

定足数：19時5分、理事 38名 中 31名 を確認。出席率 86.1%

定足数を満たし、会議の成立が宣言された。

事前配布資料：20_rinnji_riji_2

当日配付資料：なし

8. 理事長挨拶(別紙) : 今泉知久理事長
9. 直前理事長挨拶(別紙) : 上村英輔直前理事長欠席の為割愛

10. 議長選出

定款第37条第1項の規定により、今泉知久理事長が議長に選出された。

11. 前回議事録の承認(別紙)

第9回理事会議事録は、全会一致を持って承認された。

12. 審議事項(別紙)

13. 協議事項(別紙)

(1) 一般社団法人長岡青年会議所 祈念誌 事業計画並びに予算(案)について

土田慶和65周年特別委員会委員長より上程され、協議の結果、部分審議事項に格上げとなり、賛成多数により承認可決された。

(2) 第37回柿川灯籠流し～慰霊の想いを結ぶ灯～ 事業計画並びに予算(案)について

平和の想いを結ぶ委員会より上程され、協議の結果、審議事項に格上げとなり、全会一致をもって承認可決された。

15. 報告・依頼事項

(1) 8月事業「常在戦場～未来へつなぐ長岡まつり～」について

中村洋志おまつり委員会委員長より、民謡流し動画について依頼がありました。

(2) 第37回柿川灯籠流し～慰霊の想いを結ぶ灯～について

赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長より、柿川灯籠流しの参加依頼、説明がありました。

(3) 長岡まつり事業決起大会について

中村洋志おまつり委員会委員長、赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長より、参加依頼がありました。

16. 次回開催日の確認

日時：2020年7月22日 水曜日 19:00～

場所：Web会議

17. 監事講評（別紙）

: 北澤晶監事

18. 閉会宣言

: 金子隼人専務理事

年 月 日 曜日

理事長：

監事： _____ 印

監事： _____ 印

議事録作成人： _____ 印

一般社団法人長岡青年会議所
2020年度 第2回 臨時理事会
議事録（別紙）

8. 理事長挨拶 : 今泉知久理事長

皆様、お疲れ様です。本日は臨時理事会であります、大勢の理事にご出席いただきまして誠にありがとうございます。

理事会の後には正副が控えております。時間も限られた中ですが、本日上程される2議案をしっかりと議論して、より良い事業にできるように尽力してください。それでは本日もよろしくお願いたします。

1 1. 前回議事録の承認

【議事録署名人】北澤晶監事

議事録、確認させていただきました。しっかりまとまっていたと思いますので承認お願いたします。

【議事録署名人】高見礼央監事

問題ございませんでしたので、承認お願いたします。

【採決】挙手によって行われた。

【採決結果】全会一致をもって承認された。

1 2. 審議事項

1 3. 協議事項

(1) 一般社団法人長岡青年会議所 祈念誌 事業計画並びに予算（案）について

【説明】細川一彦副理事長

前回理事会でいただきました意見持ち帰り、精査させていただきました。今回臨時理事会に上程させていただいた経緯をお話しさせていただきますと、来賓から祝辞をいただくスケジュールを早めに動かないと校正的に厳しいので、その部分のみ見ていただければと思います。11月に発行する祈念誌に関しては現在委員会で揉んでいる段階ですので、来賓に祝辞をいただくことと、それを9月5日に送るということについて皆様より忌憚のないご意見をいただきたいと思ひます。

【説明】土田慶和65周年特別委員会委員長

前回から祝辞について、スケジュールの都合上、部分審議として上程させていただきます。祝辞に関して長岡青年会議所創立記念日9月5日が大切な日であること知っていただくとともに我々も祝辞をいただき、関係者の皆様の支えがあって活動できていることを認識し、個々の活力を高めるきっかけになっていただければと思ひ、祝辞と理事長の想いを9月5日に発行させていただきますと思ひ作成させていただきました。皆様の忌憚のないご意見をいただきたいと思ひます。よろしくお願いたします。

Q：今泉知久理事長

今回の部分審議は9月5日に向けた挨拶文の上程という認識でよろしいでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

はい、よろしくお願いいいたします。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

確認させてください。今回の部分審議は、祝辞をいただくことですか、それとも祝辞をいただいて冊子にするということですか。

A：土田慶和 65周年特別委員会委員長

祝辞をいただき、9月5日に発行させていただくことの審議上程となります。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

9月5日に発行するものは挨拶文のみになるのでしょうか。

A：土田慶和 65周年特別委員会委員長

理事長のご挨拶と祝辞が内容になります。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

再度確認させてください。長岡青年会議所の創立、周年が9月5日だということを知ってもらいたいことが一番の目的との認識ですが、間違いないでしょうか。

A：土田慶和 65周年特別委員会委員長

創立記念日である9月5日が大切だということを委員会として強く推していきたいと思えます。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

率直な結論から話させてください。挨拶文だけの冊子は作るべくではないと考えております。挨拶の都合上OBからの挨拶をもらうことは良いと思えますが、我々の9月5日が周年だと知ってもらうために市長の挨拶を使うのでしょうか。そのためにブロック長に挨拶してもらうのでしょうか。そのために色々な方に挨拶してもらうのでしょうか。挨拶をいただいている方としては挨拶の使い方が乱暴ではないかと思えます。提案ですが、9月5日に式典をしないということと、その経緯、理事長の挨拶の手紙を送られてはいかがでしょうか。そこで祈念誌が必要か必要でないかの返答をもらったらいかがでしょうか。9月5日が大切なのはわかるのですが、長岡青年会議所の創立日を知ってもらうのに、想いをもって祝辞をいただいた方に対して組織として賛成できかねますがいかがでしょうか。

A：土田慶和 65周年特別委員会委員長

9月5日の意味合いの大切さと、祝辞をいただく方に失礼ではないかとのことで回答させていただきます。私どもとしては9月5日に発行することの意味合いを強く感じております。9月5日に冊子というしっかりした製本で出すことで祝辞をいただいた方には失礼ではないと感じております。委員会としても祈念誌に掲載することも考えましたが、やはり9月5日の意味合いを強く考えましたので別々で発行したいとの結論になりましたが、いかがでしょうか。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

こちらの祝辞をつくられる方は想いをもって長岡青年会議所の65周年、携われた方の顔を想い浮かべながら何時間もかけて書いて、こちらをわざわざ別の冊子にするものなのか。私が2時間3時間かけて書いた方でしたら9月5日に挨拶文が届き、そのあとに祈念誌が届いたらこちらに載せれば良いと思えます。

9月5日が大切なのは重々承知しておりますが、本当に大切なのは9月5日が大切だからなのか。65周年が一番大切なのではないでしょうか。65周年が一番大切なのであれば9月5日は冊子で挨拶をわたすのではなく、手紙で理事長の想いをまずお渡しすることの方が失礼ではないかと思

います。また、祈念誌というコンテンツが多いものに挨拶を掲載することにより挨拶を読んでもらう機会が増えると思いますがいかがでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

委員会としましても色々考えた結果、9月5日にお祝いの言葉として出すことに、まず相手方に失礼か失礼ではないかということに関しては委員会でも話し合い、しっかりした冊子、製本で完成することによって失礼ではないと考えました。祈念誌と一緒にしてしまうと前々回の理事会でもご意見いただいたとおり、祈念誌と65周年の意味合いをわかりづらくしてしまうと思いますので委員会としては別々にしたいと考えております。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

祈念誌は未来に希望をもってもらいたいとの意味合いで過去を振り返る内容を主ではなく、未来に向けた内容を主にしたいと聞いておりますので祈念誌は理解しているつもりですが、やはり先輩や色々な方が、想いをもって書いていただいた祝辞を挨拶文だけの冊子で送り、その後、祈念誌という様々なコンテンツが詰まったものを発行し、祝辞を掲載しないのは、委員会として話合ったと思うのですが、私はすごく危ういと思います。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

9月5日が創立記念日であることを既存メンバーやOBの皆様が周知しているかも曖昧なのと、私は創立記念日を誕生日として捉えておりますのでその日に配布するのが大事と考えております。

Q：佐藤太洋理事

本来式典を行った際にいただく挨拶を、今回は行えないので代わりにお祝いの言葉としていただくという認識だったので9月5日にこだわる必要はあるのでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

9月5日が創立記念日ということを重視しておる為です。

【採決】 9月5日にお祝いの言葉を発行することに関して部分審議が挙手によって行われた。

【採決結果】 賛成多数により可決承認された。

【反対】

O：兼古健太まちづくり委員会委員長

頂戴した挨拶を9月5日を知ってもらうために使用するのはいくつか良くないと思いますし、また後にしっかりとした内容の祈念誌を発行することを考えると良くないと感じました。

(2) 第37回柿川灯籠流し～慰霊の想いを結ぶ灯～ 事業計画並びに予算(案)について

【説明】 大川俊泰常任理事

ポスターデザインとYouTubeライブの撮影費用について追加させていただきましたのでよろしくお願ひ致します。

【説明】 赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

ポスターのデザインと前回理事会で添付資料がなく承認されないままでしたYouTubeライブについて、補助金の80万円も確定しましたのでそちらを踏まえてご確認ください。

今泉知久理事長より、審議格上げの動議が上がった。

セカンド：小熊孝幸理事

【採決】 挙手によって行われた。

【採決結果】 出席理事全員の賛成により審議格上げが承認された。

【説明】 大川俊泰常任理事

今ほどは審議格上げありがとうございました。引き続きよろしく願いいたします。

【説明】 赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

今ほどは審議格上げありがとうございました。引き続き皆様から慎重なご審議をお願いします。

O：荒木法子良く長く委員会委員長

ポスターについてですが、主催・共催の間に／が入っている部分の修正とNCTさんの表記を統一ください。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

専門学校の方に伝え、修正してもらいます。

【採決】 挙手によって行われた。

【採決結果】 出席理事全員の賛成により承認可決された。

赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長より一言

前回の承認より実働に入っておりますが、市内の小中学校より期待の声をいただいております。また、今回の承認によりポスターでの告知をさせていただくことで市民の皆様にも広く周知していただければと思いますので頑張ります。

17. 監事講評

：北澤晶監事

臨時理事会ですが、多くの理事の方が出席されていて素晴らしいと思います。灯籠流し事業ですが、長い間議論を重ねて現在に至ります。柿川事前清掃の予定日も近づいておりますのでそれも含めて素晴らしい事業になるよう応援しております。祈念誌については、賛否両論あり理事の皆様も悩んでおられたかと思いますが、そもそもお祝いの言葉と祈念誌を分けるのであれば背景目的も別で考えるべきではないかと思いますが、今回、部分審議で通過はしましたが後々辻褄が合わなくなってくる可能性もありますので、その点は十分注意をしてください。過去にOBから事業内容はネガティブな意見をぶつけ合いながらブラッシュアップしていくものという話を伺いました。ただ、今回賛成多数で可決されましたのでここから先は理事の皆様とより良いものになるよう協力して進めていくようお願いします。

以上